

# 大会プログラム一覧

( ): 会場教室

●編集委員会・理事会 (3204) 編集委員会：9:10-9:25 理事会：9:25-9:55

●10:00～10:05 開会式(3201) 開会宣言：安藤佳代子(立教大学)、会長挨拶：岩岡研典(金沢星稜大学)

●10:05～12:00 ◆子ども向けアダプテッド・スポーツ用具開発企業によるプレゼンテーション (3201) 座長：田中知行(日本体育大学)、安藤佳代子(立教大学)

(五十音順：敬称略)

- ① 株式会社オーエックスエンジニアリング 山口 高司 10:10-10:25
- ② サイコスポート株式会社 渡辺 修 10:30-10:45
- 休憩 (10:50～11:00)
- ③ セノー株式会社 馬場 岳志、瀬戸口 祐剛 11:00-11:15
- ④ 日本卓球株式会社(Nittaku) 温 哲亮 11:20-11:35
- 全体討議 11:40-11:50
- 大会長挨拶

(※12:00まで同一会場で個別討議等可能)

●12:30～13:10 ◆臨時総会、学会功労者表彰(矢部 京之助 名古屋大学名誉教授) (3202) 進行・対応：学会事務局

●13:15～17:10 ◆口頭発表(3202)

時間	名前	所属	発表題目
(座長)	井上明浩	金沢星稜大学	
1 13:15-13:30	竹内 亮 タケノウ リョウ	大阪体育大学	特別支援学校におけるスポーツ活動中の外傷および熱中症発症状況と安全管理体制との関係
2 13:30-13:45	原 徳子 ハラ トクコ	広島大学大学院	盲学校に在籍する視覚障害児童生徒の運動機会の現状と課題 -日本とドイツの比較研究-
3 13:45-14:00	森合 将平 モリアイ ショウヘイ	日本体育大学大学院	地域における運動・スポーツに関する研究 -特別支援学校に通学する児童・生徒を対象に-
4 14:00-14:15	山之内 幹 ヤマノウチ ミキ	県立鹿児島聾学校	病弱特別支援学校におけるアダプテッド・スポーツの開発と実践 ~ボードベースボール ドーナツゲーム フロアリバーシ~
(座長)	植木 章三	大阪体育大学	
5 14:20-14:35	平井達雄 ヒライ タツオ	社会福祉法人 汰功緑樹会 わくわくキッズ倶楽部	視覚障がい者ランナーと伴走者とのマッチングにおける課題解決へのプロセス -A 伴走クラブの組織運営者を対象として-
6 14:35-14:50	笠原亜希子 カサハラ アキコ	筑波大学大学院	知的障害者のスポーツプロモーションに関する「公共性」アプローチ -ソーシャルワークによる水泳実践を事例として-
7 14:50-15:05	石川 史弥 イシカワフミヤ	日本体育大学体育学部	チェコ共和国における大学での Adapted Physical Activity 教育内容 -国立パラツキー大学を例に-
休憩	15:05-15:20		
(座長)	河西 正博	びわこ成蹊スポーツ大学	
8 15:20-15:35	松浦孝明 マツウラ タカキ	筑波大学付属 桐が丘特別支援学校	インクルーシブ体育の合理的配慮に関する検討
9 15:35-15:50	福西八光 フクニ ハチミツ	日本体育大学大学院	重度障がい児・者も参加できる団体球技ハンドサッカー普及に向けた課題 ~ハンドサッカー大会参加選手と都立肢体不自由特別支援学校教員を対象にしたアンケート結果より~
10 15:50-16:05	下井 一夫 シモイ カズオ	高槻ユニバーサルクラブ	障がいを越えてともに楽しむ交流活動の風景 ~知的障がい者の余暇クラブと他団体との交流~
11 16:05-16:20	安田 友紀 ヤスタ ユキ	大阪体育大学	障がい児に対する大学生の意識に関する一考察 -インクルーシブ舞台の創造過程における交流経験を中心に-
(座長)	奥田 睦子	金沢大学	
12 16:25-16:40	高橋香緒里 タカハシ カオリ	弘前大学大学院	画面上で操作する療育アプリケーションにみる発達性協調運動障害児の動作過程の分析
13 16:40-16:55	菅嶋 康浩 スガシマ ヤスヒロ	名古屋芸術大学	チェアスキーでの連続ターンにおける座圧分布及び上肢筋活動の特徴
14 16:55-17:10	Byumsuk Han	Soonchunhyang University	A meta-analysis on a Comparison of Object-Control Skill of Children with and without Disabilities by Physical Activity Interventions.

●17:15 閉会挨拶：岩岡研典 閉会宣言：田中知行